

第8次
鹿角市行政改革大綱

平成27年度実行計画

平成27年4月
総務課

1. 平成27年度実行計画について

第8次行政改革大綱は、平成25年度から平成27年度までの3年間を実施期間として、「政策的経費の確保」「事務事業の効果の最大化」「共働の推進」の3つの視点をもって、11項目22件の具体的な改革に取り組むこととしています。平成27年4月における主要課題別の取り組み内容は次表のとおりです。

(主要課題別の項目数)

主要課題	取り組み件数	取り組み内容	
		計画期間中	平成27年度
(1) 事務事業の見直し	5項目 15件 (H27年度 9件 うち新規2件)	市民が必要とするサービスを最小限の経費で効率的かつ適切な手法で提供するため、定型的な事務の簡素・効率化を図るほか、情報技術の進展に対応しながら、行政サービスの向上に取り組めます。	公共施設への指定管理者制度導入を進めるほか、認定こども園の整備を実施します。
(2) 組織機構の簡素効率化	1項目 1件 (H27年度 1件)	市民ニーズに適合したサービス提供や行政課題の解決のため、各種施策を機動的に展開できる組織運営を目指します。	組織機構の適正規模化に向けて、引き続き取り組みます。
(3) 定員・報酬の見直し	2項目 2件 (H27年度 2件)	地方分権の推進に伴う業務量の拡大に対応できるよう、定員の適正化に努めます。	定員及び報酬等の適正化に引き続き努めます。
(4) 財政運営の効率化	3項目 4件 (H27年度 4件)	市有財産を有効活用した新たな財源確保に取り組むほか、使用料等について受益と負担の適正化を図ります。	市有財産の有効活用のため、公共施設等総合管理計画を策定します。
合 計	11項目 22件 (H27年度 16件 うち新規2件)		

取り組み件数：実施期間（平成25年度～平成27年度）中の件数。括弧内は平成27年度の取り組み件数。

2. 具体的な取り組み項目

(1) 事務事業の見直し

① 事務の効率化

取り組み項目	実施概要	平成２７年度の計画	目標 年次	担当部署
市民税申告相談業務の改善	効率的な相談体制を構築し、処理の迅速化と会場の混雑緩和を図る。	相談時間の短縮に向け、収支資料の事前作成と自書申告をさらに啓蒙します。また、待ち時間をより分かりやすく表示することにより、待ち時間の有効活用を促進します。	２７	税務課

② 多様な主体との役割分担の推進

取り組み項目	実施概要	平成２７年度の計画	目標 年次	担当部署
地域防災力の向上	防災体制の充実のため、消防団員を対象とした地域防災指導員制度を創設し、消防団と自主防災組織との連携強化を図る。	自主防災組織の結成や運営、訓練指導に参画するため、消防団の各部に３人以上の地域防災指導員を養成します。	２７ (毎年実施)	総務課 (消防本部)
提案型アウトソーシング制度の構築	公共サービスの充実と効率化を図るため、市が実施している事務事業について、企業等から業務の委託化や民営化の提案を募集する。	完成した募集要項により庁内周知を図り、民間提案を募集します。	２７	総務課

③ 公共施設の適正な管理運営

取り組み項目	実施概要	平成27年度の計画	目標年次	担当部署
公共施設の再編	安心して子どもを産み育てる環境の整備のため、市単（へき地）保育園を再編整備し、柔軟な保育サービスの提供と施設運営の効率化を目指す。 ※平成28年4月 認定こども園開園	認定こども園の建築工事を完了します（平成28年1月竣工予定）。認定こども園の設置条例を制定します。	27	福祉課
指定管理者制度の導入	施設の効果的な運営に資するため、母子生活支援施設（ハニーハイムかつの）を指定管理者による管理へ移行する。	年度内に指定管理協定を締結します。 （平成28年度からの導入）	27	福祉課

④ 公正の確保と透明性の向上

取り組み項目	実施概要	平成27年度の計画	目標年次	担当部署
事務の透明性向上	入札契約事務において、電子入札を導入し、これまで以上に透明性や競争性を高める。	建設工事等において電子入札を導入（平成27年10月から）します。また、入札設計図書のWeb閲覧を開始するほか、物品調達等公募型見積合わせ（オープンカウンター）を広く活用します。	27	契約検査室

⑤ サービスの向上

取り組み項目	実施概要	平成27年度の計画	目標年次	担当部署
水道水の安定供給	水道水をより効率的に供給するため、上水道と簡易水道の経営統合に向けた施設整備を進める。	送水管等の施設整備工事を行います。 (平成28年度 経営統合)	27	上下水道課
寄附機会の拡充 (新規)	ふるさと鹿角応援寄附の寄附者の利便性を向上するため、クレジット決済を導入する。 ※平成27年9月 開始	ふるさと納税のポータルサイトサービスを利用して手続きの簡素化を図るほか、クレジット決済を導入します。	27	政策企画課
保育サービスの拡充 (新規)	地域の様々な保育ニーズに対応するため、八幡平なかよしセンターを幼保連携型認定こども園に移行する。 ※平成28年4月 認定こども園開園	幼保一体型施設から幼保連携型認定こども園に移行します。認定こども園の設置条例を制定します。	27	福祉課

(2)組織機構の簡素効率化

① 組織機構の見直し

取り組み項目	実施概要	平成27年度の計画	目標年次	担当部署
組織・機構の再編	効率的で機動的な組織体制とするため、組織機構の適正規模化と機能強化を図る。	総合計画後期基本計画の策定に合わせ、組織機構の見直しを行います。	27 (毎年実施)	総務課

(3)定員・報酬の見直し

① 定員管理の適正化

取り組み項目	実施概要	平成27年度の計画	目標年次	担当部署
定員の適正化	定員適正化計画に基づき、限られた人的資源の適正配置に努める。	定員適正化推進計画（平成27～31年度）に基づき、人材確保に努めます。	27 (毎年継続)	総務課

② 報酬等の適正化

取り組み項目	実施概要	平成２７年度の計画	目標年次	担当部署
非常勤特別職報酬の見直し	報酬の適正な支給を行うため、支給方法及び金額について必要な見直しを図りながら、適正化に努める。	必要に応じた見直しを行うため、県及び県内他市の状況調査を実施します。	２７ (毎年継続)	総務課

(4)財政運営の効率化

① 税外収入金の確保

取り組み項目	実施概要	平成２７年度の計画	目標年次	担当部署
行政財産の公募による貸付	新たな財源確保と市民の利便向上のため、公共施設の余裕箇所を有効利用し、公募により有償貸付を行う。	各公共施設の余裕スペースについて、有償貸付を随時行います。	２７ (毎年継続)	総務課
公共施設への企業広告掲出	公共施設等を広告媒体として民間事業者の有料広告の掲出を行う。	広告媒体となりうる公共財産や印刷物等について、民間事業者の広告掲出を募集します。	２７ (毎年継続)	全庁

② 受益者負担の適正化

取り組み項目	実施概要	平成２７年度の計画	目標年次	担当部署
公共施設の使用料等の見直し	施設の類型や管理コストに応じた使用料の基準を作成する。	使用料等基準に基づき、必要に応じて使用料等の見直しを行います。	２７	全庁

③ 財産の有効活用

取り組み項目	実施概要	平成２７年度の計画	目標年次	担当部署
公共施設の有効活用	老朽施設の長寿命化に取り組み、公共施設の有効活用を図る。	国の指針に基づき、公共施設等総合管理計画を策定します。	２７	全庁